

ろうさいニュース



独立行政法人 労働者健康福祉機構
浜松労災病院

新病棟・手術室を迎えるにあたって

2009年末の新病棟移転に伴い、手術室も6室＋外来手術室1室の計7室となります。

旧手術室では、昨今の鏡視下手術・モニター等の増加に対応できるだけの設備にも事欠き、耐用年数を超えたであろう機器も数多く見受けられました。また、麻酔科常勤の再開に伴い、手術数はおよそ30%以上増加し、手狭な環境では手術室運営も難しくなってきたのが現状です。

新たな手術室では、機器の大幅な更新を行い、次世代を見据えた設計となっています。例えば、当院の特徴の1つでもある心臓外科手術を考慮し、手術室を循環器・心臓外科病棟と同じフロア（3階）に設けました。また、手術室内は、多種のモニターを機能的に配置し、術野・エコー情報等を、術者・麻

酔科医・MEが共有できるようにするとともに、静脈麻酔の血中濃度シュミレーション機能を搭載したモニターを用いるなど、安全・快適性が格段に改善される手術室に生まれ変わります。

急性期病院において、手術室は中核的な部門ではあるものの、十分機能するかは、①総合病院としての診療科の維持 ②静岡県西部における当院の位置付け・ヴィジョンの明確化 ③継続的なマンパワー不足下での運営の理解・改善が必須と考えています。

今後とも、いろいろな方々の応援の下、より地域密着型病院として努力していきたいと思っております。
(麻酔科部長 木村 健)

新病院進捗状況

リハビリテーション科の移転について

11月7日(土)にリハビリテーション科の2階から6階への移転が完了し、9日(月)より診療を開始しました。6階の最上階ということで見晴らしもよく、患者さんも気持ちよくリハビリを行うことができることでしょう。ちなみに、6階の東側の窓からは天気の良い日に富士山も望めます。(図1)



【6階リハビリテーション科】図1

【1F放射線科受付】図2



放射線科が一足早く新病院へ

12月9日(水)に、放射線科が一足早く新病院に一般撮影の一部を残し、ほとんどの機能を移して業務を開始します。受付が変わります。(図2)

新病院外来診療を開始いたします

新病院外来診療は**12月24日(木)**より開始いたします。新しい労災病院もよろしくお願いたします。正面入口通路はしばらくご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。(図3)

図3

通路



休診のお知らせ

新病院移転のため：**12月21日(月)・22日(火)**は新病院への引越のため休診させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

年末年始の休診：**平成21年12月29日(火)～平成22年1月3日(日)**は休診させていただきます。ただし、救急の方につきましては診療いたします。

第3回医療連携講演会を開催いたしました

11月25日、当院にて静岡県医師会のご共催をいただき医療連携講演会を開催いたしました。

今回は、日本医師会認定産業医制度産業医学研修会として、当院の医師である赤津リハ科部長による「中途障害者における職業復帰とリハビリテーション」について講演しました。障害者の職業復帰に向けて重要なことは、多くの職種が専門性、特殊性を生かしながら多面的な障害に対応する事であり、当院でも医師・看護師・PT・OT・ST・MSWがチームアプローチを実践し、職業復帰に向けてリハビリテーション医療を行っているという説明がありました。また、実際に症例を挙げて職業復帰までのプロセスの中で復帰には雇用者の協力が必要であること、また、そのために職場訪問を行い、本人に適した作業が出来るように会社側に症状・障害の医学的情報提供を行っているという報告がありました。

今後も継続して医療連携講演会を開催いたしますのでよろしくお願いたします。

(地域医療連携室)